

◇◇◇ 8 款 土 木 費 ◇◇◇

[1項 土木管理費]

1目 土木総務費

- 防災対策保全事業 15,280 千円
- 防災対策強化事業 79,200 千円

近年の大規模災害を踏まえ、地域の防災力を強化するために、防災に関する啓発事業や避難所運営体制の構築、避難所の充実を図る。また、防災、災害情報の収集・共有、的確な避難情報発令などを行うため、システムの構築や市民向けの防災情報啓発ツールの充実を図る。

◇災害対策支援システム構築【新規】	22,376 千円
◇防災行政無線整備	17,394 千円
◇避難所運営体制の充実	4,038 千円
◇自主防災組織育成事業費補助金	4,000 千円
◇WEB版ハザードマップ作成【新規】	2,531 千円

2目 建築指導費

- 耐震改修促進事業 18,100 千円

地震による建築物倒壊などの被害から、市民の生命、身体及び財産を保護するため、既存建築物の耐震診断や耐震改修工事の費用の一部を助成する。

◇大規模建築物耐震化促進事業費補助金	9,876 千円
◇木造住宅耐震改修補助金	5,000 千円
◇共同住宅耐震診断補助金	1,970 千円

- 老朽家屋等除却促進事業 36,826 千円

老朽化し放置され周辺に悪影響を及ぼしている空き家等又は危険性の高いブロック塀等の撤去費の一部を助成し、市民の安全の確保と住環境の改善を図る。

◇老朽危険家屋等除却促進事業費補助金	30,000 千円
◇危険ブロック塀等撤去補助金【新規】	6,000 千円

- 大規模盛土造成地調査事業 8,550 千円

[2項 道路橋りょう費]

1目 道路橋りょう総務費

- 道路台帳補正事業 28,471 千円
- 道路等用地取得事業 16,484 千円
- 官民境界整理事業 2,730 千円
- 違法看板及び不法占拠物撤去事業 3,318 千円
- 未登記道路等整理事業 8,023 千円
- 法定外公共物管理事業 5,786 千円

2目 道路維持費

○ 道路維持修繕事業	249,699 千円
○ 予防的道路補修事業	297,300 千円
○ 自転車対策費	77,866 千円

3目 道路新設改良費

○ 道路新設改良事業	811,675 千円
○ 小規模交差点改良事業	19,700 千円
○ 補助幹線道路整備事業	317,376 千円
○ 新幹線側道整備事業	43,100 千円
○ 筑後川堤防道路整備事業	96,000 千円
○ 外環状道路北部延伸関連事業	36,500 千円
○ 山苞の道歩道等整備事業	17,010 千円
○ 国施行橋りょう地元負担金	140,000 千円
○ 県施行橋りょう地元負担金	65,421 千円
○ 県施行道路促進事業	18,000 千円
○ 私道整備助成事業	2,000 千円
○ 後退道路用地取得事業	24,699 千円
○ 大規模交差点改良事業	62,350 千円

4目 交通安全施設整備費

○ 交通安全施設整備事業	117,600 千円
○ 学校周辺安全対策事業	60,800 千円

児童の通学時における安全を確保するため、学校周辺における路側帯のカラー舗装など通学路の安全対策を実施する。

◇通学路安全対策	41,500 千円
◇ゾーン30整備(大手町地区)	16,000 千円

○ 踏切拡幅事業	6,700 千円
○ 自転車利用促進事業(自転車通行空間整備)	34,000 千円

自転車の通行環境の改善を図るため、自転車と歩行者の移動空間を分離させる「自転車通行空間」を整備する。

◇市道(A2号線、A52号線、B1号線)自転車通行空間整備工事	34,000 千円
---------------------------------	-----------

- 道路附属照明灯整備事業 126,250 千円

5目 橋りょう維持費

- 橋りょう維持修繕事業 1,900 千円
- 橋りょう長寿命化事業 172,000 千円

6目 橋りょう新設改良費

- 橋りょう耐震補強事業 342,700 千円
- 橋りょう新設改良事業 81,000 千円

[3項 河川費]

1目 河川総務費

- 河川排水路等補修事業 145,716 千円
- 水辺の楽校整備事業(親水広場) 10,000 千円
- 調整池維持修繕事業 9,920 千円

2目 河川改良費

- 市街地浸水対策事業 36,850 千円

市街化の進展に伴う土地利用の変化や、近年増加している集中的な豪雨による浸水被害の軽減を図るため、ハード・ソフト両面から対策に取り組む。

- ◇内水氾濫流域浸水対策検討業務委託【新規】 8,000 千円
- ◇排水路改良事業 28,300 千円
- ◇雨水貯留施設等設置事業費補助金【新規】 300 千円

- 準用河川改修事業(安武川) 77,889 千円
- 河川排水路改良事業 200,134 千円

[4項 都市計画費]

1目 都市計画総務費

- 都市景観形成促進事業 1,154 千円
- 都市計画関連調査事業 31,759 千円

- ◇土地利用見直し検討業務 18,000 千円
全市的視点で、用途地域やその他の都市計画に関する見直し検討など、長期的視点をもって中核都市に相応しい都市計画の構築を図る。

○ 中心拠点・地域生活拠点整備事業	24,002 千円																
<table border="0"> <tr> <td>◇拠点形成に向けた誘導策検討業務</td> <td>7,500 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">人口減少・超高齢社会の進展に対応した、コンパクトな拠点市街地の形成に向け、特定用途誘導地区や生産緑地地区といった都市計画に関する拠点形成誘導策について検討する。</td> </tr> <tr> <td>◇鉄道駅周辺拠点市街地基本設計等業務</td> <td>16,000 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">人口減少・超高齢社会の進展に対応した、コンパクトな拠点市街地の形成に向け、鉄道駅周辺における魅力的な市街地環境の計画設計を行い、鉄道駅周辺の拠点市街地形成を推進する。</td> </tr> </table>		◇拠点形成に向けた誘導策検討業務	7,500 千円	人口減少・超高齢社会の進展に対応した、コンパクトな拠点市街地の形成に向け、特定用途誘導地区や生産緑地地区といった都市計画に関する拠点形成誘導策について検討する。		◇鉄道駅周辺拠点市街地基本設計等業務	16,000 千円	人口減少・超高齢社会の進展に対応した、コンパクトな拠点市街地の形成に向け、鉄道駅周辺における魅力的な市街地環境の計画設計を行い、鉄道駅周辺の拠点市街地形成を推進する。									
◇拠点形成に向けた誘導策検討業務	7,500 千円																
人口減少・超高齢社会の進展に対応した、コンパクトな拠点市街地の形成に向け、特定用途誘導地区や生産緑地地区といった都市計画に関する拠点形成誘導策について検討する。																	
◇鉄道駅周辺拠点市街地基本設計等業務	16,000 千円																
人口減少・超高齢社会の進展に対応した、コンパクトな拠点市街地の形成に向け、鉄道駅周辺における魅力的な市街地環境の計画設計を行い、鉄道駅周辺の拠点市街地形成を推進する。																	
○ 幹線道路整備促進事業	10,704 千円																
<table border="0"> <tr> <td colspan="2">県南地域と連絡する広域幹線道路及び、久留米IC付近などの市内交通渋滞区間の緩和を目的とした道路の調査・検討を実施する。</td> </tr> <tr> <td>◇新規路線事業検討業務</td> <td>10,000 千円</td> </tr> </table>		県南地域と連絡する広域幹線道路及び、久留米IC付近などの市内交通渋滞区間の緩和を目的とした道路の調査・検討を実施する。		◇新規路線事業検討業務	10,000 千円												
県南地域と連絡する広域幹線道路及び、久留米IC付近などの市内交通渋滞区間の緩和を目的とした道路の調査・検討を実施する。																	
◇新規路線事業検討業務	10,000 千円																
○ 路線バス利用促進事業	9,283 千円																
・地域公共交通網形成計画次期計画策定業務負担金	5,000 千円																
・バスロケーションシステム導入費補助金	600 千円																
○ 生活支援交通整備事業	50,914 千円																
・生活支援交通[よりみちバス]運行委託(北野・城島地域)	33,392 千円																
・地域交通対策事業費補助金[コミュニティタクシー]	14,370 千円																
○ 鉄道利用促進事業	13,202 千円																
・交通結節機能整備実施設計業務委託	7,000 千円																
・鉄道施設等耐震補強事業費補助金【新規】	5,840 千円																
○ 自転車利用促進事業	68,718 千円																
<table border="0"> <tr> <td colspan="2">安全で快適に回遊でき、まちなかを楽しむことができる「自転車が似合うまち」を目指し、市民や来街者が気軽に自転車を利用できる自転車利用環境を構築する。</td> </tr> <tr> <td>◇放置自転車街頭指導・啓発</td> <td>4,764 千円</td> </tr> <tr> <td>◇放置自転車撤去・保管所管理</td> <td>12,019 千円</td> </tr> <tr> <td>◇自転車利用促進計画見直し業務等</td> <td>9,000 千円</td> </tr> <tr> <td>◇駐輪場環境改善</td> <td>39,500 千円</td> </tr> <tr> <td>・照明更新(東町地下駐輪場、津福駅駐輪場)</td> <td>10,500 千円</td> </tr> <tr> <td>・高架下駐輪場施設整備工事</td> <td>22,000 千円</td> </tr> <tr> <td>・公共交通駐輪場施設改善等検討業務委託【新規】</td> <td>7,000 千円</td> </tr> </table>		安全で快適に回遊でき、まちなかを楽しむことができる「自転車が似合うまち」を目指し、市民や来街者が気軽に自転車を利用できる自転車利用環境を構築する。		◇放置自転車街頭指導・啓発	4,764 千円	◇放置自転車撤去・保管所管理	12,019 千円	◇自転車利用促進計画見直し業務等	9,000 千円	◇駐輪場環境改善	39,500 千円	・照明更新(東町地下駐輪場、津福駅駐輪場)	10,500 千円	・高架下駐輪場施設整備工事	22,000 千円	・公共交通駐輪場施設改善等検討業務委託【新規】	7,000 千円
安全で快適に回遊でき、まちなかを楽しむことができる「自転車が似合うまち」を目指し、市民や来街者が気軽に自転車を利用できる自転車利用環境を構築する。																	
◇放置自転車街頭指導・啓発	4,764 千円																
◇放置自転車撤去・保管所管理	12,019 千円																
◇自転車利用促進計画見直し業務等	9,000 千円																
◇駐輪場環境改善	39,500 千円																
・照明更新(東町地下駐輪場、津福駅駐輪場)	10,500 千円																
・高架下駐輪場施設整備工事	22,000 千円																
・公共交通駐輪場施設改善等検討業務委託【新規】	7,000 千円																
○ コミュニティサイクル利用促進事業	19,880 千円																
・サイクルポート設置委託	17,000 千円																
○ 路線バス維持改善事業	84,735 千円																
○ 鳥類センターの運営	54,395 千円																

○ 中心市街地再整備事業 405,387 千円

中心市街地の活性化と都市環境や防災・防犯上の課題を改善するため、細分化された土地の高度利用を図るとともに、新たな都市空間の創出及び中心市街地定住促進のための環境整備に取り組む。

◇第一種市街地再開発事業費補助金 (JR久留米駅前第二街区)	360,420 千円
◇中心拠点整備事業 【新規】 (池町川緑道整備、久留米アリーナ周辺歩行動線整備)	35,000 千円
◇中心市街地地区調査・検討	8,000 千円

○ シンボルロード整備関連事業 12,150 千円

○ まちなかの歩きたくなる道づくり事業(プロムナード整備) 27,000 千円

○ 駐車場情報提供事業 3,350 千円

3目 街路事業費

○ 中環状道路整備事業(合川町津福今町線・東町太郎原町線) 406,356 千円

○ 内環状道路整備事業(東櫛原町本町線) 451,178 千円

○ 県施行事業地元負担金 189,166 千円

4目 公園費

○ 住区基幹公園整備事業(国分公園、寺山公園、諏訪野町公園) 151,700 千円

○ 公園維持管理事業 425,743 千円

○ 公園長寿命化事業 55,892 千円

○ 鳥類センター改修事業 18,793 千円

○ 都市基幹公園等整備事業 96,800 千円

・リバーサイドパーク宮ノ陣 41,400 千円

・津福公園 55,400 千円

○ 身近な広場整備事業 3,150 千円

5目 緑化推進費

○ 市民とつくる花と緑のまちづくり 21,825 千円

○ 花とみどりの景観整備事業 6,300 千円

○ 緑の基本計画推進事業 5,107 千円

◇街路樹ネットワーク計画策定 【新規】	5,000 千円
街路樹による高質な緑の創出、倒木の未然防止による通行者の安全性確保及び維持管理費用の平準化を図るため、現況調査・樹勢調査・路線ごとの課題整理を行い、樹木の更新や管理方法に関する方針を策定する。	

○ 樹木の保全事業 1,973 千円

○ 中心市街地拠点緑化事業 36,000 千円

まちなかの公園や駅周辺を緑化拠点として位置づけ、季節感あふれる高質な緑の拠点整備や緑とオープンスペースを活用した官民連携の取組みを行う。

- | | |
|---|-----------|
| ◇緑化スポット整備工事等 | 28,000 千円 |
| ◇都市公園等への民間活力導入検討業務【新規】 | 5,000 千円 |
| 官民連携による賑わい創出や公園整備及び維持管理を効果的かつ効率的に実施するため、都市公園への民間活力導入に向けて調査・検討を行う。 | |
| ◇緑の街並みづくり助成【新規】 | 3,000 千円 |
| 市民や来街者が美しいと感じることができる都市景観を形成するため、市の中心部で民有地の高木や壁面緑化に対する助成制度を実施する。 | |

○ 街路樹及び緑化施設維持管理事業 71,711 千円

[5項 住宅費]

1目 住宅管理費

○ 住生活推進事業 19,690 千円

住宅の質の向上や住環境整備及び地域の特性に応じたまちづくりを実現するため、多様な世帯に応じた住宅改修や空き家の流通促進等を図る。

- | | |
|---------------|-----------|
| ◇住宅リフォーム助成 | 10,000 千円 |
| ◇空き家活用リフォーム助成 | 3,000 千円 |
| ◇空き家活用推進協議会 | 699 千円 |
| ◇地域提案型空き家活用助成 | 5,100 千円 |

○ 市営住宅修繕事業 197,078 千円

○ 市営住宅耐久性向上事業 256,471 千円

○ 市営住宅浴室・給湯改善事業 56,436 千円

○ 市営住宅家賃滞納整理事業 3,231 千円

2目 住宅建設費

○ 公営住宅等建替事業 432,902 千円

・熊田団地建替事業 411,610 千円

○ 市営住宅跡地活用事業 35,509 千円

[6項 下水道費]

1目 下水道費

○ 下水道事業会計繰出金 1,567,000 千円

※下水道事業会計については76ページに掲載

◇◇◇ 9 款 消 防 費 ◇◇◇

[1項 消防費]

1目 常備消防費

- 久留米広域消防負担金 2,877,094 千円

2目 非常備消防費

- 消防団応援の店事業 249 千円

3目 消防施設費

- 消防水利整備事業 91,667 千円

消防水利の弱体地域及び消火栓の未設置地域の消防水利確保のため、耐震性貯水槽及び消火栓の整備を進める。

- ◇耐震性貯水槽設置工事(山本町、田主丸町菅原) 44,200 千円
- ◇耐震性貯水槽地質調査・設計委託(善導寺町、田主丸町田主丸) 6,290 千円
- ◇消火栓新設・移設・維持管理負担金 39,602 千円

- 消防団格納庫整備事業 190,138 千円

地域における消防力の強化を図るため、消防団活動の拠点施設である分団格納庫の整備を進める。

- ◇整備工事(第8分団(南薫)、第27分団②(水縄)) 127,535 千円
- ◇地質調査・設計業務委託 17,406 千円
- 第9分団(東国分)、第12分団(御井)、第18分団(宮の陣)、第28分団①(竹野)
- ◇土地購入(第28分団①(竹野)) 3,100 千円

- 消防施設等拡充事業 42,760 千円

消防防災活動の充実を図るため、消防団車両の計画的な更新を行う。

- ◇消防団車両更新(第4分団(鳥飼)、第20分団(草野)) 42,760 千円

◇◇◇ 10 款 教育費 ◇◇◇

[1項 教育総務費]

2目 事務局費

○ 幼稚園就園奨励費		473,852 千円									
<p>従来からの幼稚園(子ども・子育て支援新制度未移行施設)に在籍する満3～5歳児に対し、入園料及び保育料の補助を行う。 なお、幼児教育・保育の無償化に伴い、所得階層に関わらず一律の補助限度額(月額25,700円)となる。</p>											
○ 私立幼稚園助成		20,351 千円									
・心身障害児教育費補助	6,750 千円										
・運営費等補助	9,180 千円										
・研修事業費補助	2,544 千円										
○ 教育改革プラン推進事業		3,148 千円									
<p>「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正に基づき、総合教育会議での協議により策定される大綱(教育政策の方針)を踏まえた次期プランの策定を行う。</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">◇プラン広報紙等</td> <td style="width: 85%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">287 千円</td> </tr> <tr> <td>◇教育改革推進会議の開催</td> <td></td> <td style="text-align: right;">664 千円</td> </tr> <tr> <td>◇次期教育プラン策定支援業務</td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,197 千円</td> </tr> </table>			◇プラン広報紙等		287 千円	◇教育改革推進会議の開催		664 千円	◇次期教育プラン策定支援業務		2,197 千円
◇プラン広報紙等		287 千円									
◇教育改革推進会議の開催		664 千円									
◇次期教育プラン策定支援業務		2,197 千円									
○ 「くるめ学」子どもサミット事業		486 千円									
○ 教育ICT活用事業		11,594 千円									
<p>ICT機器を活用した教育活動を推進するため、小学校2校・中学校2校等にタブレット端末188台を配備して効果的な授業づくりの調査研究と授業実践に取り組む。</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">◇ICT学習タブレットの運用</td> <td style="width: 85%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">9,325 千円</td> </tr> <tr> <td>◇教員向けICT研修会の開催</td> <td></td> <td style="text-align: right;">207 千円</td> </tr> <tr> <td>◇インターネットを利用したテレビ会議システムの導入 【新規】</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,690 千円</td> </tr> </table> <p>授業の幅を広げ、校務の利便性向上を図るため、インターネット電話サービス(Skype)を利用したテレビ会議システムを構築するための機器を導入する。</p>			◇ICT学習タブレットの運用		9,325 千円	◇教員向けICT研修会の開催		207 千円	◇インターネットを利用したテレビ会議システムの導入 【新規】		1,690 千円
◇ICT学習タブレットの運用		9,325 千円									
◇教員向けICT研修会の開催		207 千円									
◇インターネットを利用したテレビ会議システムの導入 【新規】		1,690 千円									
○ 食育プログラム研究推進事業		900 千円									
○ 就学相談事業		1,362 千円									
○ 学校人権・同和教育事業		27,106 千円									
○ 学校訪問看護支援事業		5,294 千円									
○ 発達障害早期総合支援事業		3,496 千円									
・子ども発達相談教室	2,541 千円										
・サマー・トリートメント・プログラム事業費補助金	955 千円										
○ 久留米市奨学金		21,396 千円									
○ 学校給食会助成		20,866 千円									

- 学校保健会助成 2,419 千円
- 学校規模対策事業 10,585 千円

- ◇小学校統合対応 1,008 千円
小規模校の統合を進めるための協議や調整等を行う。
- ◇児童生徒数等調査分析業務委託【新規】 4,962 千円
主に市内中心部における学校の児童生徒数の中長期的な推計や偏りの要因等の調査分析を行う。

- 学校における働き方改革推進事業 1,269 千円

- ◇久留米版スクール・サポート・スタッフ事業【新規】 894 千円
学習プリントの印刷やテスト採点などで教職員の業務を支援するスクール・サポート・スタッフをモデル校2校に配置し、教職員が子どもと向き合う時間の確保や授業の準備、自己研鑽の時間の確保ができる環境づくりを行い、学力の保障・向上を図る。

- 歯科保健指導事業 913 千円
- スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカースーパーバイザー活用事業 1,536 千円

3目 教育センター費

- 教職員研修事業 13,830 千円
- 教育活動支援事業 2,552 千円
- 情報教育推進事業 18,534 千円
- 学校ICT環境整備事業 144,030 千円

- きめ細やかな学習指導・生徒指導への活用や、優れたデジタルコンテンツ(学習教材・指導案)の共有化に必要な教育イントラネットの維持管理及び校務の効率化のための校務支援システムの安定的な運用を行う。また、セキュリティの強化を図るために一元化した学校サーバの維持管理を行う。
- ◇教育イントラネット維持管理業務委託 32,844 千円
 - ◇校務支援システム運用保守業務委託 42,118 千円
 - ◇サーバー一元化構築運用保守業務委託 60,168 千円
 - ◇校務テレワーク環境整備業務委託【新規】 7,884 千円
教職員のワークライフバランス確保のため、自宅でも校内と同じシステムにアクセス可能なテレワーク環境を構築する。

- 教育課題研究事業 824 千円

[2項 小学校費]

1目 学校管理費

- 小学校図書館図書整備事業 17,194 千円
- 小学校学力・生活実態調査事業 8,116 千円
- 小学校外国語指導助手活用事業 33,616 千円
- 小学校情報教育環境の充実 86,067 千円
- 小学校施設維持管理事業 200,698 千円

○ 小学校施設長寿命化事業 378,146 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。	
◇校舎外壁改修事業(荒木)	2,205 千円
◇校舎防水改修事業(水分、西牟田、水縄)	61,529 千円
◇屋内運動場防水改修事業(西牟田)	23,517 千円
◇屋内運動場屋根改修事業(金丸、善導寺)	64,065 千円
◇屋内運動場床改修事業(津福)	39,439 千円
◇屋内運動場内部(天井)改修事業(金島、大城)	73,119 千円
◇校舎便所改修事業(安武、西牟田)	4,893 千円
◇グラウンド改修・駐車場整備事業(日吉、御井)	109,379 千円

○ 小学校空調機整備事業 38,219 千円

○ 小学校給食の充実 887,575 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。	
◇学校給食調理委託(39校)	578,941 千円
◇給食室改修実施設計(上津)【新規】	7,720 千円
◇給食室改築工事(合川)	222,600 千円
安全・衛生管理面の確保のため、老朽化した給食施設の改築を行う。	
◇調理機器購入	48,900 千円
◇生ごみ処理機設置費	4,383 千円
◇消耗品等	25,031 千円

○ 小学校給食室環境維持推進事業 16,000 千円

2目 教育振興費

○ 就学援助費 276,223 千円

経済的な理由で、学校での学習に必要な費用の支払いが困難な児童の保護者に支給する就学援助費について、認定基準の見直しを行い、援助内容の充実を図る。	
◇PTA・児童会費【新規】	10,203 千円
保護者が負担しているPTA及び児童会活動に必要な経費を援助する。	

○ 小学校図書活動の推進事業 68,553 千円

○ 小学校事務支援事業 60,602 千円

○ 小学校教育研究・実践指定委嘱事業 1,000 千円

○ 人権・同和教育実践研究事業 2,250 千円

○ 小学校通級指導教室充実事業 20,268 千円

○ 小学校スクールカウンセラー活用事業 3,542 千円

○ 小学校特別支援教育支援員活用事業 85,218 千円

○ 小学校コミュニティ・スクール(久留米版)推進事業 19,639 千円

・地域学校協議会委員報酬 4,140 千円

・コミュニティ・スクール交付金(学校規模・協議会提言) 15,407 千円

○ 小学校くるめ学力アップ推進事業

61,010 千円

- | | |
|---|----------|
| ◇少人数授業の実施
一人ひとりの児童へのきめ細かな対応を図るため、学校の状況に応じて非常勤講師を配置する。
・小学校(17校配置) 第3・4学年での実施 | 40,348千円 |
| ◇学力向上支援員の配置
授業改善・補充学習・学習規律の確立を図るため、支援員を配置する。
・小学校(5校) 第5学年での実施 | 10,704千円 |
| ◇学習習慣定着支援事業
地域や学生等のボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行う。
・全小学校(46校)で実施 | 3,580千円 |
| ◇久留米市学力向上実践推進校【新規】
学力向上プランやロードマップを学校全体で作成・共有し、授業づくりや指導力向上に向けた実践研究に取り組む。
・小学校(2校)で実施 | 6,378千円 |

○ 小学校不登校対応総合推進事業

14,993 千円

- | | |
|---|-----------|
| 各学校が生徒指導サポーターと連携を図りながら、不登校や不登校傾向等にある児童に対する早期からの支援を行う。
◇生徒指導サポーターの配置(20校) | 14,993 千円 |
|---|-----------|

3目 学校建設費

○ 小学校施設の整備充実

482,562 千円

- | | |
|--|-----------|
| 安全で快適な教育環境を確保するため、老朽化している学校施設の改築および教室不足が生じている学校について、校舎増築を行う。また、児童数が増加している学校について、施設整備の検討を行うため調査を実施する。 | |
| ◇改築 | |
| ・篠山小改築事業 | 1,151千円 |
| ・京町小改築事業(平成31年度～33年度 継続費 1,451,906千円) | 186,163千円 |
| ◇増築 | |
| ・南小増築事業(平成31年度～32年度 継続費 488,008千円) | 151,916千円 |
| ・山川小増築事業(平成31年度～32年度 継続費 370,000千円) | 113,250千円 |
| ・小森野小増築事業 | 180千円 |
| ・三潆小増築事業[実施設計]【新規】 | 20,163千円 |
| ◇耐力度調査 | |
| ・西国分小学校 | 4,843千円 |

[3項 中学校費]**1目 学校管理費**

- | | |
|------------------|-----------|
| ○ 中学校外国語指導助手活用事業 | 31,131 千円 |
| ○ 中学校図書館図書整備事業 | 14,569 千円 |
| ○ 中学校学力・生活実態調査事業 | 2,965 千円 |
| ○ 中学校情報教育環境の充実 | 42,897 千円 |

- 中学校施設維持管理事業 84,592 千円
- 中学校施設長寿命化事業 52,433 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。

◇校舎防水改修事業(明星、牟田山、宮ノ陣)	44,946 千円
◇屋内運動場屋根改修事業(明星)	2,549 千円
◇テニスコート改修事業(荒木)	4,938 千円

- 中学校空調機整備事業 45,155 千円
- 中学校給食の充実 28,781 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。

◇学校給食調理委託(北野、城島)	26,564 千円
◇給食室修繕費	1,000 千円
◇生ごみ処理機設置費	516 千円
◇消耗品等	701 千円

- 中学校給食室環境維持推進事業 2,500 千円

2目 教育振興費

- 就学援助費 218,540 千円

経済的な理由で、学校での学習に必要な費用の支払いが困難な生徒の保護者に支給する就学援助費について、認定基準の見直しを行い、援助内容の充実を図る。

◇PTA・生徒会費・クラブ活動費【新規】	19,354 千円
保護者が負担しているPTA・生徒会活動に必要な経費及び部活動に必要な用具の購入費などを援助する。	

- 中学校図書活動の推進事業 25,336 千円
- 中学校事務支援事業 30,992 千円
- 中学校人権教育・啓発推進事業 7,110 千円
- 中体連・中文連助成 21,119 千円
- 中学校教育研究・実践指定委嘱事業 1,200 千円
- 中学校スクールカウンセラー活用事業 10,724 千円
- 人権・同和教育実践研究事業 750 千円
- 中学校特別支援教育支援員活用事業 19,149 千円
- 中学校通級指導教室充実事業 4,824 千円
- 生徒指導充実事業 15,166 千円
- 中学校美術振興事業 2,772 千円
- 中学校コミュニティ・スクール(久留米版)推進事業 7,200 千円
 - ・地域学校協議会委員報酬 1,530 千円
 - ・コミュニティ・スクール交付金(学校規模・協議会提言) 5,636 千円

○ 中学校くるめ学力アップ推進事業 39,010 千円

- ◇学力向上コーディネーターの配置
教務担当主幹教諭を、学力向上の核となって企画立案及び調整等を行うコーディネーターとして専任化し、後補充として非常勤講師を配置する。
・全中学校(17校)に配置 27,712千円
- ◇学習習慣定着支援事業
地域や学生等のボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行う。
・中学校(10校)で実施 815千円
- ◇中学校放課後等学習会事業
地域学校協議会に、放課後等学習運営委員会を設置し、学習コーディネーターや学習指導員を配置して、放課後等に補充学習を行う。また、全体の調整を行う統括学習コーディネーターを新たに配置し、実施校7校のうちモデル1校で、教員免許を有する等、より指導力のある学習指導講師を活用した学習会を行う。
・統括学習コーディネーターを配置【新規】 1,200千円
・中学校(モデル1校)で学習指導講師を活用【新規】 1,833千円
・中学校(6校)で実施 4,269千円
- ◇久留米市学力向上実践推進校【新規】
学力向上プランやロードマップを学校全体で作成・共有し、授業づくりや指導力向上に向けた実践研究に取り組む。
・中学校(1校)で実施 3,181千円

○ 中学校不登校対応総合推進事業 33,064 千円

- 校内適応指導教室を設置することによって、不登校や不登校傾向にある生徒に校内での居場所をつくり、教室に復帰するための支援を行う。
◇全中学校(17校)に設置 33,064 千円

○ 中学校英語教育充実事業 13,714 千円

- 国際化・グローバル化の進展に伴い、英語によるコミュニケーションが一層重要になることを踏まえ、英語運用能力の向上や英語に対する意欲・関心の向上を図る。
◇英語検定受験 9,715 千円
・中学校3年生対象
◇くるめ英語留学事業 3,999 千円
英語の学習意欲の向上や4技能(聞く、読む、書く、話す)の育成、プレゼンテーション等による実践的コミュニケーションスキルの習得を図るため、基礎と発展の2コースで実施する。

3目 学校建設費

○ 中学校施設の整備充実 17,247 千円

- 安全で快適な教育環境を確保するため、老朽化している学校施設の改築を行う。
◇屏水中改築事業 16,641 千円

[4項 特別支援学校費]

1目 学校管理費

- 特別支援学校教職員研修事業 1,773 千円
- 特別支援学校情報教育環境の充実 3,801 千円
- 特別支援学校施設維持管理事業 15,194 千円

- 特別支援学校施設長寿命化事業 27,258 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。
◇校舎内部改修事業

27,258 千円

- スクールバス運行事業 80,931 千円

- 特別支援学校給食の充実 21,558 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。

◇学校給食調理委託

19,744 千円

◇給食室修繕費

1,000 千円

◇調理機器購入

500 千円

◇消耗品等

314 千円

2目 教育振興費

- 就学援助費 658 千円
- 特別支援学校図書活動の推進 2,156 千円
- 特別支援学校事務支援事業 1,382 千円
- 特別支援教育進路指導事業 4,198 千円
- 医療的ケア対応事業 28,612 千円

[5項 高等学校費]

1目 高等学校管理費

- 久留米市外三市町高等学校組合負担金 283,488 千円
- 校内情報ネットワークの整備 6,749 千円
- IT活用教育推進 16,722 千円
- 高等学校施設維持管理事業 43,698 千円
- 高等学校施設長寿命化事業 72,906 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。

◇剣道場床改修事業(南筑)

1,695 千円

◇校舎内部改修事業(久留米商業)

22,129 千円

◇屋外便所整備事業(南筑、久留米商業)

48,582 千円

[6項 社会教育費]

1目 社会教育総務費

生涯を通じて学び、活かせる環境の整備

○ 地域生涯学習振興事業		62,043 千円
・青少年学校外活動支援事業費助成	10,350 千円	
・校区生涯学習振興事業費助成	28,661 千円	
○ 社会教育団体支援事業		21,754 千円
・少年団体助成	4,884 千円	
・女性団体助成	3,067 千円	
・LLネットコアくるめ助成	12,343 千円	
○ 体験活動推進事業		4,721 千円
・少年の翼事業助成	2,900 千円	
・わくわく遊友体験事業助成	1,138 千円	
○ 社会人権・同和教育事業		27,807 千円
○ PTA団体助成		2,920 千円

創造的な文化芸術活動の推進

○ 文化施設整備事業		65,916 千円
・文化ホール調光操作卓修繕	44,550 千円	
○ 文化施設維持補修事業		12,923 千円
○ 市民文化活動助成		21,965 千円
・久留米連合文化会	4,000 千円	
・久留米市総合美術展	3,430 千円	
・久留米ちくご大歌舞伎	900 千円	
・西日本久留米王位戦	900 千円	
・一般コミュニティ助成事業	7,500 千円	
・全国アマチュアオーケストラフェスティバル事業【新規】	1,800 千円	
○ 個性を生かす文化事業		5,400 千円
・青木繁記念大賞ビエンナーレ	4,400 千円	
○ 市民文化振興体制の充実事業		280,144 千円
・(公財)久留米文化振興会助成	279,188 千円	
○ 人材育成・情報発信事業		8,984 千円

○ 音楽によるまちづくり推進事業		18,941 千円
・「第九」演奏100周年記念事業費補助金【新規】	3,690 千円	
○ 美術館事業		290,221 千円
・美術館指定管理料	174,063 千円	
・美術品購入費	100,000 千円	
・美術振興基金積立金	12,130 千円	
○ 文化創造事業		72,825 千円

文化芸術による心豊かな市民生活のために、多様かつ上質な文化芸術の鑑賞事業や子どもの創造力、感性を高める多様な事業など、年間を通して魅力ある事業を実施する。

魅力ある歴史資源を活かしたまちづくり

○ 歴史博物館整備検討事業		12,890 千円
○ 筑後国府跡歴史公園整備事業		53,564 千円

史跡の保存活用を図るため、史跡指定地の公有化や保存活用計画の策定に取り組むとともに、公有地の歴史公園整備を推進する。

◇保存活用計画指導委員会謝金、費用弁償、食糧費等	315 千円
◇史跡等保存活用計画策定業務委託費	3,365 千円
◇史跡・指定地公有化関連経費	49,884 千円

○ 歴史的建造物保存整備事業		1,011 千円
○ 史跡等環境整備活用事業		4,198 千円
○ 発掘調査事業		152,308 千円
○ 埋蔵文化財センター事業		1,703 千円
○ 文化財保護団体等育成事業		1,156 千円
○ 坂本繁二郎生家活用事業		400 千円
○ 歴史ルートづくり事業		21,345 千円

豊かな歴史・文化を育む久留米市の地域特性を活かし、市域に存在する歴史遺産を保護し、地域資源として活用していくために必要な管理・環境整備・調査・情報発信等を行い、文化財の保護と地域の魅力向上につなげる。また、文化財保護法改正に伴い、文化財保存活用地域計画を策定する。

◇高良山総合調査	2,526 千円
◇歴史遺産等拠点整備	2,768 千円
・下馬場古墳保存、梅林寺保存活用関連、久留米城石垣調査等	
◇歴史ルート情報発信	1,511 千円
・ストーリーシート作成、情報発信イベント関連費等	
◇拠点管理	8,772 千円
・大塚古墳歴史公園管理、下馬場古墳管理等	
◇文化財保存活用地域計画策定【新規】	5,768 千円

○ 文化財施設維持補修事業		4,389 千円
---------------	--	----------

2目 生涯学習センター費

○ 生涯学習センターの管理運営	227,366 千円
○ 生涯学習センター附帯施設の管理運営	18,518 千円
○ 生涯学習センター活用事業	7,204 千円
○ 生涯学習センター維持補修事業	103,077 千円
・えーるピア久留米雨漏り修繕工事	13,423 千円
・北野生涯学習センター本館トイレ改修工事	31,142 千円

3目 図書館費

○ 図書資料整備充実事業	53,887 千円
○ 図書館福祉サービスボランティア活動促進事業	788 千円
○ 子どもの読書環境整備事業	5,857 千円
・ブックスタート事業	3,779 千円
○ 図書館維持補修事業	8,697 千円

4目 教育集会所費

○ 教育集会所整備事業	4,512 千円
-------------	----------

5目 田主丸複合文化施設費

○ そよ風ホールの管理運営	39,475 千円
○ そよ風ホール活用事業	7,881 千円
○ そよ風ホール整備事業	81,800 千円
・ホール調光システム修繕	53,180 千円
・ホール舞台設備修繕	10,295 千円

6目 城島総合文化センター費

○ 城島総合文化センターの管理運営	43,618 千円
○ インガットホール活用事業	8,296 千円
○ 城島総合文化センター維持補修事業	53,788 千円
・ワイヤレスシステム取替修繕	9,700 千円
・下水道切替工事	11,766 千円

7目 城島ふれあいセンター費

- 城島ふれあいセンターの管理運営 13,981 千円

8目 久留米シティプラザ費

- 久留米シティプラザ施設管理費 474,566 千円
 - ・施設管理費 331,969 千円
 - ・舞台施設運営費 121,102 千円
 - ・運営委員会 316 千円
- 久留米シティプラザ魅力向上・発信事業 32,198 千円
 - ・広報誌等作成業務 17,123 千円
 - ・施設運営コンサルティング業務【新規】 3,000 千円
- 六角堂広場管理運営 29,816 千円
- 久留米シティプラザ提携事業チケット等販売負担金 107,623 千円

[7項 保健体育費]

1目 保健体育総務費

- スポーツ大会振興事業 6,637 千円
 - ・紫灘旗全国高校遠的弓道大会 1,500 千円
 - ・久留米国際女子テニス大会 3,000 千円
 - ・ターゲットバードゴルフ福岡県大会 200 千円
- スポーツ交流推進事業 5,567 千円
 - ・筑後川流域クロスロードスポーツ・レクリエーション祭 800 千円
 - ・筑後川Eボートフェスティバル 900 千円
 - ・久留米市スポーツ少年団 1,900 千円
- MICE誘致推進事業 57,392 千円

東京2020オリンピック・パラリンピックにおけるケニア、カザフスタンの事前キャンプ関連事業を推進し、機運醸成を図るとともに、全国・九州規模のスポーツ大会の誘致を推進する。

◇東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ等事業費補助金	52,780 千円
◇スポーツ大会振興事業費補助金	3,340 千円
・高松宮賜杯全日本軟式野球大会	2,000千円
・全国グラウンド・ゴルフ交歓大会	1,000千円

○ (公財)久留米市体育協会助成	47,783 千円
○ 市民スポーツ推進事業	8,212 千円
・運動習慣づくり事業補助金	990 千円
・トップアスリート選手強化補助金	3,000 千円
・ジュニアアスリート競技力向上支援	2,821 千円
・障害者スポーツ教室	60 千円

2目 体育施設費

○ 久留米総合スポーツセンター事業	86,471 千円
・久留米アリーナ等管理運営負担金	85,020 千円
○ 体育施設維持補修事業	29,837 千円

体育施設の老朽化対応や機能向上を目的に計画的な改修を行うことで、市民スポーツの振興及び大規模大会の誘致を図る。

◇久留米総合スポーツセンターテニスコート照明改修 25,927 千円

3目 学校給食共同調理場費

○ 学校給食共同調理場の運営	425,830 千円
・中央学校給食共同調理場	333,739 千円
・田主丸学校給食共同調理場	92,091 千円

◇◇◇ 特別会計 ◇◇◇

国民健康保険事業特別会計

32,770,000 千円

国民健康保険事業は、制度改革によって国の財政支援の拡充が図られるとともに、都道府県が財政運営の責任主体となった。市町村は引き続き被保険者の資格管理、保険料の賦課徴収などを担い、国民健康保険事業費納付金を県に納める。

○ 総務費 675,424 千円

◇一般管理費	508,052 千円
・高額療養費勸奨業務委託【新規】	1,071千円
従来の窓口申請から郵送による高額療養費申請の受付を可能とすることで、市民サービスの向上を図る。	
◇連合会負担金	14,711 千円
◇医療費適正化特別対策費	31,382 千円
・くるめ健康のびのびポイント事業【新規】	8,635千円
市民の健康保持・増進、ひいては医療費適正化につなげていくため、個人の健康づくり活動に対して、ポイントや特典を付与する「くるめ健康のびのびポイント事業」を実施する。	
◇賦課徴収費	120,844 千円
・外国人向け保険料納付啓発冊子の作成【新規】	1,313千円
◇運営協議会費	435 千円

○ 保険給付費 22,831,780 千円

・療養給付費	19,438,889 千円
・療養費	224,288 千円
・高額療養費	2,958,593 千円
・出産育児一時金、葬祭費等	210,010 千円

○ 国民健康保険事業費納付金 8,828,626 千円

保険給付に必要な費用を県が全額負担する代わりに、医療費水準や所得水準等に応じて、市町村が県に費用相当額を納付する。

○ 保健事業費 301,401 千円

◇特定健康診査等事業費	260,633 千円
・特定健康診査委託(コンビニ、出前健診含む)	170,592千円
・特定保健指導委託	12,827千円
・職場健診結果提供促進事業【新規】	423千円
市国保被保険者のうち、職場での特定健康診査受診者に対して、健診結果の提供を促し、更なる受診率の向上につなげるために、結果提供者に対してクオカードを進呈する。	
・特定健康診査未受診者勸奨事業	6,600千円
働きざかり世代の健診未受診者に対して、コールセンターによる電話での受診勸奨を行う。	
・未受診者(不定期受診者)への受診勸奨事業	3,915千円
不定期受診者(過去に受診履歴のある者)を対象として、「受診勸奨シート」を作成・郵送し、受診勸奨を行う。	
◇CKD対策事業【新規】	5,385 千円
・CKD対策検討委員会謝金	1,884千円
CKD(慢性腎臓病)患者を適切な検査や治療へとつなげる体制構築のため、CKD対策検討委員会を開催する。	
◇CKD啓発事業	2,291 千円
久留米大学等と連携し、慢性腎臓病に関する普及啓発を行い、生活習慣病の重症化防止と医療費の適正化を図る。	

- 償還金及び還付加算金 54,759 千円
- 予備費 等 78,010 千円

競輪事業特別会計

22,412,000 千円

開設70周年記念競輪(第25回中野カップレース GⅢ)に加えて、国際自転車トラック競技支援競輪(GⅢ)を開催するとともに、ミッドナイト競輪開催数を増やすなど、一層の収益確保に努める。

- 総務費 1,229,714 千円

久留米市営競輪の開催や車券発売に必要な施設整備のほか、選手育成の支援やサイクルファミリーパークの運営を助成する。	
◇施設改修等	62,852 千円
・無停電装置冷却用空調設備修繕	11,211千円
・サイドスタンド、アザレアバンク側庇天井修繕	4,398千円
・審判塔アスベスト工事	9,435千円
◇委託料	21,674 千円
・基本構想委託料【新規】	10,000千円
安定的かつ継続的に収益を生み出していくため、今後の競輪場に重点的に整備すべき機能や収益拡大に繋がる手法等について、外部の有識者を交えて検討する。	
◇土地購入費	31,400 千円
・第5駐車場用地購入費用	31,400千円
◇負担金・補助及び交付金	761,044 千円
・久留米地区選手及びプロ・アマ女子選手の育成・強化支援	1,450千円
・サイクルファミリーパーク運営補助金	10,000千円

- 事業費 20,962,286 千円

車券売上の向上のために、広告及びイベントを実施するとともに、全国の競輪場・専用場外発売所での臨時場外車券発売を展開する。	
◇広告料	125,123 千円
・中野カップレース(全国スポーツ紙)	10,800千円
・国際自転車トラック競技支援競輪(全国スポーツ紙)	8,800千円
◇委託料	2,357,290 千円
・実況テレビ等放映委託	139,940千円
・競輪競技実施委託	387,362千円
・ファンサービス業務委託	50,580千円
◇使用料及び賃借料	699,645 千円
・事業用機器借上料(ナイター照明設備等)	43,334千円
・投票業務発売集計装置機器等借上料	103,356千円
◇償還金・利子及び割引料	16,328,229 千円
・的中車券の払戻金	16,231,600千円
・土地開発基金償還金	94,190千円

- 諸支出金 190,000 千円
 - ・一般会計繰出金 180,000 千円
 - ・地方公共団体金融機構納付金 10,000 千円
- 予備費 30,000 千円

卸売市場事業特別会計

416,000 千円

○ 総務費		323,412 千円
・青果部低温倉庫シートシャッター改修工事	16,244 千円	
・新物流センター空調機改修工事	25,641 千円	
・青果部卸売場照明(LED)改修工事	19,397 千円	
・水産物部卸売場照明(LED)改修工事	8,730 千円	
・水産物部活魚施設鉄骨柱・照明改修工事	47,959 千円	
○ 公債費		90,988 千円
○ 予備費		1,600 千円

住宅新築資金等貸付事業特別会計

9,000 千円

○ 貸付事業費		3,277 千円
○ 公債費		4,723 千円
○ 予備費		1,000 千円

市営駐車場事業特別会計

91,000 千円

○ 駐車場事業費		74,920 千円
◇小頭町公園駐車場	16,250 千円	
・施設及び機器等修繕	1,000 千円	
・照明設備更新	13,400 千円	
・基金積立金	1,328 千円	
◇東町公園駐車場	3,850 千円	
・施設及び機器等修繕	1,000 千円	
・トイレ等改修設計業務	1,000 千円	
・基金積立金	1,328 千円	
◇JR久留米駅西口駐車場	54,820 千円	
・管理委託	5,700 千円	
・基金積立金	43,209 千円	
○ 公債費		14,080 千円
○ 予備費		2,000 千円

介護保険事業特別会計

26,338,000 千円

○ 総務費		720,310 千円
・一般管理費	387,193 千円	
・賦課徴収費	34,351 千円	
・介護認定審査会費	55,056 千円	
・認定調査費	233,419 千円	
・趣旨普及費	10,291 千円	
○ 保険給付費		24,452,914 千円
・介護サービス等諸費	22,347,004 千円	
・介護予防サービス等諸費	742,442 千円	
・高額介護サービス等費	687,417 千円	
・特定入所者介護サービス等費	660,884 千円	
・審査支払手数料	15,167 千円	
○ 地域支援事業費		1,116,131 千円
◇介護予防・生活支援サービス事業	477,670 千円	
◇一般介護予防事業	95,832 千円	
・介護予防普及啓発事業	40,829 千円	
介護予防に資する運動や講座等の実施、介護予防の意義や必要性についての普及・啓発を行う。		
◆口腔機能向上教室	1,655 千円	
口腔機能向上についての知識やセルフケアの実技等の方法に関する講座を実施することで、口腔機能向上に日常的に取り組めるよう促す。		
◆認知症予防講座	2,335 千円	
認知症に関する基礎知識や認知症予防に向けた行動変容の方法等の講座に加え、認知機能の簡易検査を実施することで、認知症予防に取り組むための動機付けを行う。		
◇包括的支援事業・任意事業	540,964 千円	
・在宅医療・介護連携推進事業	30,164 千円	
在宅で療養する患者向けの「人生の最終段階における医療・ケア」に関する普及啓発について検討し、その検討を踏まえた対応策に取り組む。		
・生活支援体制整備事業	50,779 千円	
高齢者の日常生活を支援する多様な主体間のネットワーク構築等を行う生活支援コーディネーターを配置するとともに、地域との定期的な情報共有や連携強化のために話し合う「支え合い推進会議」の設置に取り組む。		
・家族介護継続支援事業	15,455 千円	
・緊急通報システム貸与事業	10,328 千円	
○ 基金積立金		6,944 千円
○ 公債費		2,000 千円
○ その他		39,701 千円

農業集落排水事業特別会計 **250,000 千円**

○ 総務管理費	38,101 千円
○ 施設管理費	81,529 千円
・田主丸地区(冷水・柴刈・西郷浄化センター)	50,586 千円
・北野地区(赤司・南部浄化センター)	30,943 千円
○ 公債費	129,570 千円
○ 予備費	800 千円

特定地域生活排水処理事業特別会計 **230,000 千円**

○ 総務管理費	25,775 千円
○ 施設管理費	106,771 千円
・浄化槽修繕	8,129 千円
・浄化槽管理委託	98,642 千円
○ 施設建設費	60,315 千円
・浄化槽設置工事	41,480 千円
○ 公債費	36,539 千円
○ 予備費	600 千円

後期高齢者医療事業特別会計 **4,542,000 千円**

○ 総務費	206,928 千円								
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>◇一般管理費</td> <td style="text-align: right;">192,617 千円</td> </tr> <tr> <td> ・後期高齢者医療システム改修委託</td> <td style="text-align: right;">95,535 千円</td> </tr> <tr> <td> 基幹系業務システム再編のため、後期高齢者医療システムの改修を行う。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇徴収費</td> <td style="text-align: right;">14,311 千円</td> </tr> </table>		◇一般管理費	192,617 千円	・後期高齢者医療システム改修委託	95,535 千円	基幹系業務システム再編のため、後期高齢者医療システムの改修を行う。		◇徴収費	14,311 千円
◇一般管理費	192,617 千円								
・後期高齢者医療システム改修委託	95,535 千円								
基幹系業務システム再編のため、後期高齢者医療システムの改修を行う。									
◇徴収費	14,311 千円								
○ 後期高齢者医療広域連合納付金	4,314,923 千円								
○ 償還金及び還付加算金	17,149 千円								
○ 予備費	3,000 千円								

母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計 **132,000 千円**

○ 貸付事業費	127,729 千円
○ 公債費	2,688 千円
○ 一般会計繰出金	883 千円
○ 予備費	700 千円

平成31年度水道事業の概要

久留米市の水道事業は、昭和5年の供用開始以来、常に企業としての経済性を発揮するとともに、公共の福祉の増進を図ることを基本原則に健全経営に努め、『お客様に信頼される水道水の供給』という基本理念に基づき事業を行うことで、衛生的で快適な市民生活の向上や地域社会の発展に寄与してきました。

しかしながら、事業経営を取り巻く環境は、収入・支出両面において厳しい状況となっています。

収入面においては、給水戸数の増加などにより、水道料金収入の増加要因はあるものの、節水意識の高まりや節水器具の普及、大口需要の伸び悩みなど、今後の水需要の動向によっては、収入の根幹をなす水道料金収入の減少が見込まれる状況となってきています。

一方、支出面においては、老朽化した施設の更新や耐震化、田主丸地区への水道整備などに多額の費用を要することが見込まれる状況です。

このような事業環境の中、行財政改革推進計画及び中期経営計画に基づき、これまで受付・収納・検針等水道料金関連業務、漏水修繕業務などの委託化を行ったほか、効率的な機器の運転や電力入札による動力費の削減を行うなど利益の確保に努めています。

今後も、公営企業としての経済性の発揮と更なる業務の効率化を図ることによって、市民生活及び企業活動に必要不可欠なライフラインとして、「安全で安定的な水道水の供給」に取り組みます。

平成31年度は、①ビニル製配水管の更新事業、②配水本管の耐震化事業、③田主丸地区への上水道整備事業など、老朽化施設の更新、耐震化、整備拡充等に取り組み安定的な給水体制を築くための事業を着実に展開していきます。

予 算 規 模	7,509,000	千円
給 水 戸 数	130,682	戸
給 水 量	28,089,000	立方メートル

建設改良事業

(1) 配水管布設工事	6,185	m	419,130	千円
(2) 配水管改良工事	15,880	m	1,035,698	千円
(3) 浄水施設整備工事	一式		468,473	千円

平成31年度下水道事業の概要

久留米市の下水道事業は、昭和42年から建設に着手し、『環境にやさしい安全・安心な下水道事業の展開』という経営理念の下、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全、また浸水の防除といった下水道の役割を果たすため、整備計画のもとに着実な事業展開を図り、整備を進めてきました。

しかしながら、事業経営を取り巻く環境は、収入・支出両面において厳しい状況となっています。

収入面においては、整備区域の拡大に伴う接続戸数の増加により、下水道使用料の増加は見込まれるものの、節水意識の高まりや節水器具の普及など、今後の水需要の動向によっては、収入の根幹をなす下水道使用料の伸びは鈍化、あるいは減少に転ずることも懸念されます。

一方、支出面においては、未普及地域の整備、老朽化が進んでいる下水処理場、管渠等の修繕・更新のほか、自然災害時の下水道機能の確保や浸水被害への対策などに多額の支出が必要となってきます。また、整備に係る財源の主なもの企業債であるため、企業債償還の負担も重くなることを見込まれます。

このような事業環境の中、行財政改革推進計画及び中期経営計画に基づき下水道接続数の増加、下水道資源の有効利用、効率的な機器の運転や電力入札による動力費の削減を行うなど、収入確保と支出抑制に努めています。

今後も、経営の効率化と公営企業としての経済合理性を図りながら、市民生活に必要不可欠なライフラインとしての下水道事業を安定的かつ継続的に運営し、快適な生活環境の提供に取り組めます。

平成31年度は、①計画的な下水道施設の整備、②下水道施設の耐震化、③長寿命化計画に基づいた下水処理場の施設整備、④内水氾濫流域浸水対策事業など、普及と施設の老朽化対策のバランスをとりながら着実な事業実施に取り組んでいきます。

予算規模	17,197,000	千円
接続戸数	125,779	戸
処理水量	28,365,000	立方メートル

建設改良事業

(1) 管渠布設工事	35,470	m	4,516,300	千円
(2) 浄化センター施設工事	一	式	1,280,431	千円